

2024年6月吉日

各位

【安全性評価研究会 第32回 夏の教育フォーラムのご案内】(第1報)

徹底解説 非臨床トキシコロジー 第2弾

～安全性薬理と一般毒性試験を極める～

2024年「第32回 夏の教育フォーラム(対面・宿泊型)」の開催案内をお送りいたします。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

1. 日時：2024年8月22日(木)12:30～8月23日(金)16:10
2. 場所：クロス・ウェーブ府中(東京都府中市日鋼町1-40)
3. 申込み方法：特設ホームページより申し込みください。

https://tanigaku.jp/forum_202409/

4. 定員：100名(先着順)
5. 参加費：会員22,000円、非会員26,000円
 - * クロス・ウェーブ府中シングルルームの宿泊費と食費代込み
 - * 賛助会員特典を利用される方は1口につき、1名会員価格で参加できます。
 - * 日本安全性薬理研究会会員の方は、会員価格で参加できます。お申し込み前に、日本安全性薬理研究会の会員であることをご確認ください。

【プログラム】

講義・参加型演習

- ① 日本安全性薬理研究会・安全性評価研究会共催セッション
 - ◆ 日本安全性薬理研究会幹事による講義：安全性薬理の基礎から実例まで学びます。
 - “えっ、安全性薬理！？ なんすか、そりゃあ？” 安東賢太郎先生(千葉科学大学)
 - 心毒性の統合的評価概論～ICH S7B Q&Aを考慮して 吉永貴志先生(イーザイ株式会社)
 - Onco-Cardiologyにおける非臨床心血管リスク評価 千葉克芳先生(第一三共株式会社)

- ◆ 課題解決演習：安全性薬理に関する模擬データを使用して、グループごとにデータを解析し、考察を行います。

② 反復投与毒性試験結果の評価法

- ◆ リアリティのある模擬データを使用して、グループごとにデータを解析し、考察を行います。

特別講演

安全性評価研究会の会員構成は医薬品の研究開発に携わる方が多いですが、医療機器や食品の安全性を担当されている研究者もいます。多様な専門性を持つ研究者を有機的に結びつけるきっかけとして、医療機器に関する講演を企画しました。

- 医療機器の生物学的安全性評価

玉井将人先生（オリンパスメディカルシステムズ株式会社）

一般講演

初期毒性スクリーニングの戦略は各社様々です。低分子医薬とバイオ医薬、それぞれの専門家の方にご講演いただき、皆様のスクリーニング戦略に関する情報交換が進むことを期待しています。

- 低分子医薬品の探索毒性評価戦略及び社内プロジェクトでの毒性回避事例の紹介

富田貴文先生（科研製薬株式会社）

- 核酸及び AAV における自然免疫誘導能評価

松村匠悟先生（アステラス製薬株式会社）

<フォーラム運営（代表者）>

宮脇 出（研究会幹事長、住友ファーマ株式会社）

土居正文（大会長、第一三共株式会社）

蓑毛博文（事務局、株式会社新日本科学）